

議会報告会結果報告書

日程: 1 月 31 日

会場: 男女共同参画センター

質問 決算特別委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	市の公式ラインの登録方法を教えてください。	具体的に説明
2	観光噴水施設電気設備保守点検の令和5年度の決算額が約1千万円とあるが、照明費用や保守点検費用は含まれているのか。	調べて回答する
3	単年度収支は▲3.5億円とあるが、財政的にどういう状況なのか	収支には形式収支や実質収支など4つの種類があり、単年度収支がマイナスであるのはその年度の財政がかなり厳しいと考えられる 年度末に市立病院に基準外で8億円の繰出しを行ったという事情もある
4	市立病院の経営が厳しいと言われるが、なぜ厳しいのか。 医者の方のモラルに関する質疑があったとのことだが、利用者が少ないのなら、バスの増便など市民の足の確保など、どうしたら市民が利用しやすくなるのか市民の声を反映していくように議会としても議論が必要なのでは。	意見として
5	市立病院について、医療スタッフは頑張っている。医療スタッフの意識改革が必要なのではというようなスタッフが悪いというような書き方はどうなのか。現場で働いている人は必死で働いている。経営陣が、トップが収益を上げることなど責任を持つべきであり、考え方を変えてほしい。	意見として
6	JR武田尾駅のバリアフリー化についてこれは市で実施するものなのか。鉄道会社がやるものではないのか。	鉄道会社であるJR側には整備に基準があり、乗降客がおおいところから順に行われる。武田尾駅は1日900人程度であり、少ない。そのような中、地域的に必要ということで特例的に行われることになった。費用負担割合は、国・県・市(・JR)で1/4ずつである。
7	観光噴水について、取り壊しも修理もしないで、予算措置をするのか。	取り壊すのは川を堰き止めて工事を行わねばならず、莫大な費用を要する。
8	市立病院経営について、赤字体質であるが、その改善方法をスタッフの意識改革に求められているが、経営に関しては、指定管理者や経営コンサルタントなど外部から入れるなど経営サイドのスタッフが担うべきではないのか。	市立病院は老朽化が進み、配管の改修工事のため使えない病床が多数あるなど厳しい状況。また、コロナで看護師が大量に退職したことなどスタッフが不足しており、元通りの病床数を稼働させられない。位置的にも交通に不便でバスも不便。伊丹、川西、西宮市はそれぞれの方策を取ったが、宝塚市は単独で進め、厳しい。

質問 総務常任委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	民間放課後児童健全育成事業について 校区の線引きの仕方、通学路の課題など山積している課題に対して実態にあった施策の在り方をもっと検討すべき	意見として

質問 文教生活常任委員会

なし

質問 産業建設常任委員会

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	雲雀ガ丘のグラウンドは使われているのか どうなっているのか	花屋敷グラウンドは活発に使われている。独身寮については、耐震強度に欠けているなどあり、利用できないため、解体するしかないが、それには周辺道路が狭く近隣の同意が得られていない。川西市側からの通行を検討しているが、民地のため了解が得られない箇所があり、難しい。
2	財政緊急事態宣言について。市民サービスに影響があるのか。	R6. 3月の財政見通しにおいて、今後10年間で決算額において110億円のマイナスが見込まれた。財政調整基金は60億円しかなく、補てんできない。補てんする財源は、R7, 8, 9で各10億、7億、7億という収支改善が必要であるところ、R7は2.8億に留まった。そうすると、R8に不足分を埋められないことを9月議会で指摘したが、12月議会でも不足分を埋める案は示されず。通常このような非常事態宣言を行政側から出されることが多いが、それもない。市民のため、市の将来のため、出すべきだと議会が全員一致で決議した。今は市に宣言発出を求めている状態であり市の動向を見ている。今後、3月に示される新年度予算で改善があるかどうかだが、公式で市から宣言がだされるとは聞いていない。市民サービスへの影響は、歳出削減としてかなりの確率であるだろう。 人口減少で市税収入が減り、固定資産税も減。高齢化で社会保障費は増。学校施設は築後60年が経過していたり、公共施設の建替え費用、インフラ整備費用に加え、ごみ処理施設、市立病院の建替えで起債はさらに増加。対応する市債管理基金はない。すべてを先送りしてきた結果である。

質問 その他

No.	市民の意見(質疑)	議会の意見(回答)
1	(終了後) 市長や議会の対応に不満を訴える声あり	